

月報

13号

発行所

青丘文庫

発行★韓 哲 職 編集★金 慶 浩
〒654 神戸市須磨区千歳町4丁目1-3
エバークリーンビル5F
TEL (078) 734-5989

現代史ブーム

本誌 景珉

最近の韓国では、現代史研究が熱気を帯びている。丁度昨年は、解放四〇年、日韓国交回復二〇周年の折に当たり、それに因する論文が数多く発表された。朝鮮戦争が休戦となってから数えてもすでに三〇数年の歳月が経つたのに、解放直後の、いわゆる分断時代が歴史考察の対象になっても何ら異常なことではない。朝鮮の分断は、解放から朝鮮戦争を経て今日に至るまでの朝鮮民族の苦難な歴史の根幹をなしている。したがって民族が現実的な矛盾に逢着したところ、その原典に立ち戻り過去を振り返ってけることは、自然な成行といえよう。

ところが分断時代の研究は、長らくタブー視されていた。しかし国際政治を弄攻する人がアメリカの朝鮮政策を論じた例は多く、反共色の濃い研究があることはあった。冷戦時代を克服し、体制側の論理が止揚されることは希で一部米国内において朝鮮人研究者により優れた著作がでて、それが韓国で必版さ

れることは禁じられていた。歴代の為政者は、分断時代を「白昼の堂々の論理」として学問の世界で取りあげられることを極端に恐れていたからである。しかし八〇年代に入ってから情況に変化が生じた。政府が一部の禁書に対して緩和措置を取るや、その翻訳ブームが起きた。また解放当時、主役として活動した人々がすでに政界から引退したか、他界したことにより、現実的な摩擦が生じる可能性もなくなった。そして韓国社会の諸矛盾と向き合っているハングル世代の中から解放の意味を吟味する動きが現われ、研究者たちが一斉にそれを取りあがるようになったのである。

このような研究には二、三の特徴がみられる。第一、研究は主に若の世代によって行われていることである。大学の修士論文として書かれ、中には優れたものが論文集のなかに収められている。現代史ブームのなかで、いまだに国内では一冊の単行本として出版される場合が少ないのは、同研究はまさにいま始まったことを意味する。第二に、新聞、月刊誌がシリーズとして連載し、尖鋭の高さを示していることである。しかしその執筆者の多くが有名学者であるにもかかわらず、その内容は乏しく、なかには明らかに歴史的事実を歪曲した、旧態依然なものがあるほどである。歴史研究は、ブームによって支えられるものではない。いつどの時代にも左右されることなく進歩した間

題意識を持ち資料を丹念に読んでいくことを最も重視する以外に方法が
ないではないだろうか。

分断時代については、資料の不足があまりにも大きい。その公開と利
用を可能にしない限り、研究水準の高揚は期待できない。しかし
それをつまづいても政府側に依存することはできないのである。

★ 研究報告書要旨

◇ 朝鮮民族運史研究会 (第五回例会) 元五、二二、一四

報告者 辺 英浩氏

テーマ 解放後の朝鮮の政治状況―共産党と民主党との交渉過程を中心に
一九四五年八・五以後、ソ連軍が北朝鮮に進駐し、ほどなく占領政
策の方針を確定する。その中で、反日的な民主主義政党的結成
を促進することが求められた。この線に沿って誕生してくるのが朝鮮民主
党(以下朝民党)であり、この朝民党はその政綱に民主主義を掲げたが、
その具体的内容は、ある種の問題を孕みまわっていた。朝民党は、当時
北朝鮮で大勢力を形成していたポテスタント教徒が中核となっていたの
であるが、階級構成で見るならば、農村では自作農、中小地主、都市では
中小産業者、商人にその基盤を置いていた。そして、朝民党の幹部
であった韓根祖、吳泳鎮らの証言を検討してみると、彼らは、この

前近代的地主土地所有を不当なものとは考えていないこと
が浮かびあがってくるのである。

共産党もまた同じく、民主主義を掲げていたのであるが、当面
する革命段階をフレイヴ民主主義革命と規定していたため、両者
の掲げる民主主義にはかなりの違いがあった。そして両者の相度
かの衝突の後、両者が当面の行動において合意しようというイデオ
ロギアを共産党側が是認化してくる。日政治路線について、朝鮮共産党平南
道地正拡大委員会綱領九月(五)日がそれである。他に政治的主体につ
いて述べたものとして「民族革命統一戦線について、北緯人民政治委員
会発行の平壤民報」一〇月二七日がある。これらの検討を通じて、当会
は米・英等の連合国の歴史的進歩性を認定したうえで親日派の掃蕩を
実行する、そのため非親日派の私有財産を承認し、今までの地代は三七
割でいくこととしていたことが明らかにする。つまりこれが当時の民主
党と共産党が合作しうる政治的条件であったのである。

以上のうちに八・五以後の数ヶ月間に民共合作とも言うべきものが成立し
暫くの同居継続していったのである。しかし両者の合作に亀裂が入るであらう
ことも予測された。モスクワ三国外相会議で朝鮮に対する五月以内の信託
統治が決定されるや、これに対する両者の態度の違いにより、合作が崩
壊し始める。共産党側は民主基地論(北朝鮮で民主的諸改革を断

行し、北朝鮮を朝鮮統一のための根拠地とする路線を本格的に実行してゆく、反託派と反民主主義者、全地主土地の無償没収に反対するものを反民主主義者として排除していった。その結果当初の民夫合作は崩壊を余儀なくされるが、その際、民主党の全体と民主基地論による諸改革は衝突しているわけでは無いことは注意されるべきであらう。

◇在日朝鮮人運動史研究会（第七六回）一月十二日

『在日朝鮮人史研究』第一五号書目証訂&

今後の運営についての相談会

在日朝鮮人運動史研究会関西部会も満七手を迎え、一定の総括と今後の方針を時間をとって話し合うために、研究報告はおこなわず書評と相談会のみを行なった。

一五号の「一九三〇年代在阪朝鮮人労働者のたたかい」（谷合佳代子）については金森氏が、「新潟県中津川朝鮮人虐殺事件」（佐藤泰治）については飛田が、「書評／加藤晴子論文の内在的批判」（梶村秀樹）については金静美氏がそれぞれコメントを加え、それをもとに討論をした。特に加藤晴子論文をめぐる討論は、以前に研究会でも話題になっていたものでもあり議論になった。加藤晴子論文とは、『日本女子大学紀要（文学部）』三三三号（一九八四年三月）に掲載さ

れた「在日朝鮮人の処遇政策確定過程にみられる若干の問題について——一九四五年〜一九五二年」で、研究者の研究姿勢などについて議論した。

関西部会の運営については、この七年間、資料の収集、場の提供、朴慶植先生の交通費など青丘文庫（韓哲曦代表）に財政的にお世話になってきたが、もう少し自立的に研究会を進めていくことが確認された。また、韓哲曦氏より七月初旬に竣工する自宅（須磨駅徒歩十分）の2階（四〇坪）に青丘文庫を移転することとあわせて、現在の出版体制での『在日朝鮮人史研究』の発行を、青丘文庫としては行なわないこと、研究会の運営、雑誌の発行について考えていくことになった。また、兵庫朝鮮関係研究会（最近『兵庫と朝鮮人』を出版）より兵庫県の情報公開条例制定の動きと関連して、県議会議員に要望書を出すことが提案され、青丘文庫および在日朝鮮人運動史研究会関西部会もそれに参加することになった。（飛田）

案内① 兵庫における完全な情報公開を求める集会
二月一七日（月）午後七時 於／神戸学生センター
報告 兵庫朝鮮関係研究会／グループひまわり他
案内② 勉強会「奈良の在日朝鮮人史」川瀬俊治氏
二月二五日（火）午後七時 於／神戸学生センター

★ 次回案内

(一) 在日朝鮮人運動史研究関西支部会(第三回)例会

日時 一九八六年二月九日(日) 午後二時

場所 青丘文庫

テーマ アメリカにおけるマイノリティ研究に学ぶ

報告者 中島智子氏

(二) 朝鮮民族運動史研究(第五四回)例会

日時 一九八六年二月二十五日(土) 午後三時

場所 青丘文庫

テーマ 日帝下の赤き農民組合運動について

報告者 飛田雄一氏

★ 新着 四書案内

▲ 朝鮮民族運動史論 姜南吉著 水野道樹訳 東京 御

茶ノ水書房 85・11・A5 二九〇頁

▲ 朝鮮大学校の認可問題にかんする資料 2・4 朝鮮大

学校編集発行 68・5・A4 全二一四頁

▲ 金日成評伝 許東蔡著 延伯書店 85・11 A5・四〇九

▲ 天皇制教育 桑原次著 三省堂 80・10 A5 二三四頁

▲ 朝鮮近代政治史の再照明―土福・党命篇― 李養鍊

編 什を 光臨社 85・9・A5 三五四頁

▲ 韓半島の外交 I (一九四五―五〇) 崔章集 編

什を 延喜社 85・10・A5 五二五頁

▲ 順庵 安鼎福研究 沈暉俊著 什を 一志社 85

▲ 大韓総辞典 張 三徳編著 什を 省文社 85

▲ 日本の百年(4) アジア解放の夢 鶴見俊輔 67・4

▲ 張敬君 床基敬牧師 南原培著 大韓基督教出版社

85・8・B5 三四五頁

▲ 朝鮮労働党第四回大会文獻集 外国文出版社編集発行

▲ 사회주의정권관리에 대하여 一三三 조신로동당출판사

▲ 99の生ことの出会(3) 小宮重平編 理論社 81・12 B6 三三三頁

▲ 太陽神과 사물의문 안동윤리 什を 基督教文社 85・8 B5

▲ 韓國教会平信徒運動史 什を 延喜社 85・8 B5 八三頁

▲ 五〇四年의 리과 一失格完 金昌奎의 수기 一 안이신著

什を 基督教文社 76・8・A5 四七六頁

★ 『月報』 14号からの「NEXT」予定者紹介

14号(三月旦) 中島智子、15号(四月旦) 水野道樹、16号(五月旦)

飯沼三郎 ※原稿は必ず二〇日迄提出して下さい。